

『そっかー！なるほどー！キリスト教』  
 聖書の章や節はいつ誰がつけたの？なぜカトリックはマリアを大切にしているの？天国ってどこにあるの？そんなあなたの素朴な、そして難解なギモン50問に、第一線で活躍する専門家が、簡潔に、本気で答えします。

『そっかー！なるほどー！キリスト教』  
 荒瀬牧彦／松本敏之…監修  
 日本キリスト教団出版局  
 本体1500円・A5判・134頁



『イエスの降誕物語 クリスマス説教集』  
 及川 信…著 教文館  
 本体2100円・四六判・278頁

「クリスマス」は危険な祭り？福音書が「民全体の大きな喜び」と告げるイエスの誕生は、当時のユダヤ社会で本当に喜びとして迎えられたのか。  
 クリスマスを祝う意味を真摯に問う説教集。



今月のおすすめ

## 教文館ニュース

2016年  
 10月10日号  
 〒104-0061  
 東京都中央区  
 銀座4-5-1  
 教文館  
 キリスト教書部  
 TEL 03-  
 3561-8448



## 3F ギャラリーステラよりお知らせ



## クリスマスブックストア

2016年10月29日(土)～12月25日(日)

毎年大好評のフェアを今年も開催！  
 新刊や、店員厳選のクリスマス絵本、手帳、カレンダー、子どもにあげたい絵本、大人にあげたい絵本などクリスマスのごよろびを伝えるギフトを取り揃えました。

同時開催！

## 心にやさしい木のおもちゃフェア

組み木作家 小黒三郎と世界のおもちゃ

2016年10月29日(土)～12月25日(日)



特典

- ★玩具を2000円以上お買い上げのお客様にプレゼント進呈
- ★ギフト用にお求めの場合メッセージカード進呈



## 9月のベストセラー TOP 10

- 1 「ヘブンズドロップス」いのちのことば社/みなみななみ
- 2 「日めくり超訳マザー・テレサ」片柳弘史/PHP 研究所
- 3 「マザー・テレサカレンダー 2017」ドン・ボスコ社
- 4 「日めくり ヘブンズドロップス」いのちのことば社/みなみななみ
- 5 「聖書人物おもしろ図鑑 旧約編」日本キリスト教団出版局/大島力
- 6 「三浦綾子 366 のことば」日本キリスト教団出版局/森下辰衛
- 7 「世界で一番たいせつなあなたへ」PHP 研究所/片柳弘史/RIE
- 8 「ヒロシマの少年じろうちゃん」星雲社/やまだみどり/みなみななみ
- 9 「自由への指針」教文館/大嶋重徳
- 10 「現代に生きる信仰告白」キリスト新聞社/佐藤優

### Fair

- 店内では各種フェアが好評開催中です。
- ・クリスマス準備フェア
  - ・ふゆのえほんフェア
  - ・新来者フェア

### Twitter

ツイッターにて、おすすめの新刊やコーナー、フェア紹介などを最新情報を随時更新しております。

教文館キリスト教書部 (@kyobun3f)



## 2017年度手帳・カレンダー好評発売中!

女子パウロ会手帳 864円(税込)



クリスチャンダイアリー 540円(税込)



カトリック手帳 540円(税込)



マザー・テレサカレンダー 324円(税込)

## 来年は宗教改革500周年! ルター関連新刊刊行

「ルターから今を考える」

宗教改革500年の記憶と想起

小田部 進一 著

本体2500円・A5判・255頁

日本キリスト教団出版局

宗教改革者ルターの行ったことを、どのように想起するのか。その生涯と思想を追いつながら、今につながる課題を見据える。キリスト教徒の減少、それにとともに価値観の揺らぎを経験するドイツの現在から、日本社会とそこに生きる姿勢が問われる。



「『キリスト者の自由』を読む」

ルター研究所 編著

本体1000円・B6判・146頁

リトン

宗教改革500周年記念の教会推奨図書四冊目。いつの時代でもイエス・キリストによって与えられた福音の真理は変わらないと『キリスト者の自由』は教えている。キリスト者にとつての福音に与る喜びと生き方を学ぶ。



## 新刊案内

「スポーツミニストリー」

人口70%への新しい挑戦

日本国際スポーツパートナーシップ編

本体1900円・B5変形・141頁

いのちのことは社

日本のスポーツ人口は全体の70%を超える。スポーツを通して福音を伝えるにはどうしたらよいか。2014年に立ち上げられた超教派ネットワーク、日本国際スポーツパートナーシップ(JISP)による「スポーツミニストリー」の方法と実際。

「今日におけるキリスト者の宣教」

ジョン・ストット／クリストファー・ライト著

立木 信恵訳

本体2000円・四六判・399頁

いのちのことは社

今、問われている「キリスト者の責任」とは何か?

1975年に出されたストットの名著に、ライトが

応答する形で議論を深め、再編集し、信仰者に

託された「宣教」の具体的なありようを問う渾身作。

「本田哲郎対談集 福音の実り」

互いに大切にしようこと

本体1500円・B6判・169頁

オリエンズ宗教研究所

貧困・差別・若者たちの不安。社会の現実と直面する中でイエスの福音を掲げるとはいかなることか。

浜矩子(エコノミリスト)「経済が見えると聖書がわかる」

宮台真司(社会学者)「キリスト教徒からキリスト者へ」

山口里子(神学者)「痛みを共感できない神学は遊び」

M・マタタ「現代日本で福音をどう響かせるか」

気鋭の5人が、すべての人が人として大切にされる

福音の実りを求めて、熱く語る。